

10. 曙川東小学校区 八尾市の未来を語るタウンミーティング（開催日時：平成21年1月20日）での意見への対応状況

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年4月現在)
<p>① (1)学校の耐震化に向けての方針について (耐震化関係)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 耐震化のスケジュールはどのようになっていますか。 ○ 曙川東小学校は災害時の避難場所に指定されています。体育館は2階にあるので、耐震化を早く進めていただきたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施設の耐震化は大きな課題です。八尾市の学校施設の耐震化率は約20%程度なので高めていきたいと考えています。耐震診断は平成22年度末までに終わる予定ですので、順次耐震化工事を進めていきたいと考えています。 ○ 災害時の避難所にもなっている小中学校の体育館の耐震化を優先し、次に教室の耐震化を進めていきたいと考えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校は子どもたちが学び、生活する場であるとともに、災害時における市民の避難場所でもあることから、学校施設における耐震化が急務であることは認識しております。 ○ 曙川東小学校を含めた学校全体の耐震化につきまして、校舎及び体育館全体の耐震診断を平成22年度までに完了させ、耐震診断の結果に基づき、関係各課と連携のうえ、早期実施に努めてまいりたいと考えています。
<p>① (2)学校の耐震化に向けての方針について (防災関係)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 八尾市の防災ビジョンについて示していただきたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災計画の見直しをしています。ホームページで活断層の情報をお知らせするなど地域の自主防災組織の組織化を進めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災計画の基本方針の一つとして、災害に強いまちづくりを掲げており、「建築物等の安全化」を重点施策に位置づけています。「建築物等の安全化」の整備方針として、公共建築物及び民間建築物等の耐震化・不燃化、土木構造物の安全化などの整備方針を掲げております。

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>② 安全対策推進員制度の継続について</p> <p>○ 小学校では府の補助制度により安全対策推進員制度（通称：受付員制度）が実施されていますが、府の補助がなくなったとしても、市単独でも実施していただきたいです。</p>	<p>○ 平成 21 年度は市の負担で継続しますが、今後については府の動向をみながら、子どもの安全対策について、地域のみなさんとともに手法を考えて行く必要があると考えています。</p> <p>（中原教育長）</p> <p>○ 通学路の安全見回りなどご協力ありがとうございます。通学路の整備を行うとともに、これからも皆様と共に児童の安全を確保していきたいと考えています。</p>	<p>○ 小学校の受付員につきましては、府交付金事業として平成 21 年度は実施することが決定されております。府の動向も考慮しつつ地域との連携を視野に入れながら取り組んでいく予定です。</p> <p>また、安全対策については、地域の実情に応じて学校や PTA、地域の協力を得ながら、今後も連携して取り組んでまいります。</p>
<p>③ （１）子ども会や自治会の加入率低下について（子ども会関係）</p> <p>○ 子ども会の活動を活発に行っていても加入率が低下しています。市政だよりなどで取り組みを紹介してもらうなどをして関心を高めていけるような手立てを考えていただきたいです。</p>	<p>○ 地域と共に支えていけるような体制を考えていきたいと考えています。</p> <p>○ ホームページ刷新や市政だよりの増ページにより、子ども会や自治会の取り組みを紹介していきたいと考えています。</p>	<p>○ 子ども会の加入率につきましては、年々低下しているのが現状であります。子どもたちの健やかな成長を支えるためには、異年齢や地域の方々との交流も重要と考えており、子ども会活動の充実を図るため、各種行事等について市政だよりやホームページ、全児童・生徒に配布している「地域と地域をつなげるホットレター」等に掲載するなど、各地域の魅力ある活動の取り組みを紹介しています。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
		今後とも、PRに努めていきたいと考えております。
<p>③ (2) 子ども会や自治会の加入率低下について(自治会関係)</p> <p>○ 自治会の加入率が低下していますが、自治会等ではどうすることも出来ません。育成会に入るにも自治会に入っていることが前提となります。市から指導などをしていただきたい。</p>	<p>○ 自治会加入率増の手段の一つとして、市政だよりの配布方法を自治会に一本化するようなことも検討する時期に来ているのかもしれませんが。</p>	<p>○ 町会への加入率につきましては、全国的に減少傾向にあります。この傾向に歯止めをかけるためには、町会組織の必要性を啓発するとともに、町会活動が、魅力と活力あるものになることが不可欠の要素であると考えていますので、個々の町会からのご相談に応じるほか、市として加入率の向上に向けた取り組みを進めるなど、町会の活性化に協力していきたいと考えております。</p>
<p>④ 小学校区と自治振興委員会と地区福祉委員会の区割りが異なる地域について</p> <p>○ 市の方針として小学校区と自治振興委員会と地区福祉委員会との区割りが同一であることが望ましいとの見解であることは承知していますが、行政から区割りが同一になるようもっと働きかけをしていただきたい。</p> <p>○ 自治振興委員会でも組織検討委員会を作って検討していますが、地域から案を出しても</p>	<p>○ 区割りの問題については他の地域にもあります。小・中学校の適正規模のあり方を検討し、平成 22 年度を目処に結論を出していきたいと考えています。これと併せて区割りも検討していきたいです。</p> <p>○ 区割りの問題は地域の問題だけでなく、市全体の問題です。市でも案を出していくが、地</p>	<p>○ 小学校区と地区自治振興委員会区域が一致していない地域が存在し、様々な面で住民の皆さんに混乱が生じていることは承知しております。</p> <p>現在、本市教育委員会では小中学校の適正規模について審議会で検討が加えられておりますので、これらの推移を見守りなが</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>らって、それを活かして地域と交渉して区割りを決める方法では駄目だと思います。行政の方から案を出して頂いて検討していくようにしてほしいです。</p>	<p>域からも案を出していただきますようお願いいたします。</p>	<p>ら、地域住民の自主的な合意形成を踏まえたうえで、自治振興委員会とも連携を図り、その実現に向け取り組んでいきたいと考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地区福祉委員会は小学校区単位で区割りされているほうが機能しやすいと思われま。ただし、地区福祉委員会を構成する団体の事情も考慮して区割りを決める必要があると考えます。 ○ 小・中学校については平成 20 年に「小中学校適正規模等審議会」を立ち上げ、今後の児童生徒数の推移や傾向、課題等を含めて検討を進めているところです。審議会ではよりよい教育環境を整備し、充実した学校教育を実現するために、市立小・中学校の学校規模等の適正化についての基本的な考え方、および適正化の方策等について提言を行う予定です。
<p>⑤ 市街化調整区域の見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市街化調整区域の見直しを行うと住宅が増加することも考えられるので、見直しを進めていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市街化調整区域の見直しについて都市計画審議会や農業委員会等において検討しています。平成 22 年度に結論を出していきたい 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市街化調整区域を市街化区域に編入することは、本市の長年の課題と考えていますが、市街化区域に編入するには、土地所有者等の

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 志紀の跨線橋のあたりは市街化調整区域にも関わらず、廃棄物（自転車など）を収集しているところがあります。産業廃棄物を運ぶための違法駐車により歩行者が怪我をする恐れや産業廃棄物を圧縮する騒音などで迷惑をしています。行政で指導をしていただけないでしょうか。 ○ 調整地域の見直しをされると思いますが、地主が土地を貸し出した場合の土地の利用方法について行政のチェックが働いていないのでしょうか。産業廃棄物取扱業者が営業して困っています。 	<p>です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 住宅地・工業地・農業地と線引きを明確にすることで不法利用を防止していきたいと考えています。 ○ 違法駐車などについては、八尾警察などと連携して対応していきたいと考えています。 	<p>理解と協力は欠かせないものであります。市街化区域編入要件として、区画整理事業等の基盤整備が必要であり、土地所有者等の理解と協力を得ながら検討を進めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市街化調整区域内での廃棄物等の屋外保管などの土地利用については、指導は困難であります
<p>⑥ 八尾市立病院の経営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 松原市民病院が閉院になるが、八尾市の市立病院の経営状況はどのようになっていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 府内 18 ある市立病院はどこも赤字の状態で、八尾市立病院の累積赤字は今年度の決算見込で約 100 億円になる見込みです。危機的状況の建て直しのために、副市長が毎週、市立病院に赴き検討をしています。病床利用率はあがってきており、4 月より公営企業法の全部適用を行って、責任の明確化を図りま 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市立病院の経営は厳しい状況にあり、経営の健全化は喫緊の課題となっております。そのため、市立病院では、地方公営企業法に基づき運営しておりますが、地域の中核病院として、市民の皆様に良質で安全な医療を提供し続けるため、これまで以上に企業性を十分に発揮出来る体制が必要であると判断し、平成

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
	<p>す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利便性向上のために、病院へのバスのルートが増えるように近鉄バスと交渉中です。 ○ 市立病院には、全国の名医百選に選ばれた医師もいますので、ぜひ八尾市立病院を利用してください。 	<p>21 年 4 月より、地方公営企業法の全ての規定を適用する病院となりました。</p> <p>また、将来にわたり公立病院として市民の負託に応えることができるよう、経営基盤の強化を目指し、平成 23 年度までに取組む内容と目標を定めた「八尾市立病院改革プラン」を平成 21 年 2 月に策定しました。今後も地域医療を守るため、健全な病院経営に努めてまいります。</p> <p>なお、バスのルートにつきましては、近鉄バス株式会社が市立病院を経由し、JR 久宝寺駅と地下鉄八尾南駅を結ぶ路線を平成 21 年 4 月 8 日から運行されております。</p>
<p>⑦ 高齢者等の活躍する場の確保について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域によっては 65 歳以上の方が 50%を超えているところがあります。こうしたマンパワーを活用できる方法はありませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ これからの市政は様々な方のお借りしなければ運営できないので、仕組みづくりについて検討していきたいと思っております。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本市の高齢者人口は平成 20 年 9 月現在 58,324 人で総人口に占める割合は 21,4% となり平成 26 年度には高齢者人口は 65,327 人となり、高齢化率は 25,6% になると予想しており、高齢化社会が進行する中で高齢者が住みなれた地域でいつまでも元気で安心して暮らし続けるため、ともに支え育てる豊かな高齢社会の実現を基本目

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
		標とした第 4 期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画を策定したところであり、その計画に基づき事業展開してまいります。
<p>⑧ 道路の拡幅や玉串川沿いの歩道整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 住宅開発先行でまちができているため、細い道が多いです。災害発生時などは危険ですので、難しいとは思いますが、何とかしていただきたいです。 ○ 恩智駅前のまちづくりについて、道路が狭いです。府に頑張ってもらえるように働きかけていただきたい。 ○ 児童の多い玉串川沿いの歩道が 60 cm しかなく危険です。市へ改善の要望をあげていますが、早くしていただけないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 柏原市との話し合いの中で、途中で止まっている都市計画道路の整備を要望していくことになっています。 ○ 玉串川沿いの護岸工事と歩道の整備(桜の植え替え含む)とともに道路の拡幅についても府に要望をあげていますが、10 年くらいはかかると思います。 ○ 恩智駅前の整備を進めているところですが、買収が済んでいない所もあります。これからも頑張ってもらいたいと考えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害に強いまちづくりのために都市計画道路等の整備が必要ですが、現状では整備が困難な状況です。既存道路の整備について地域と一緒に検討していきたいと思えます。 ○ 大阪府に道路拡幅を働きかけたいと思えます。 ○ 大阪府が行う護岸整備にあわせて歩道整備を検討します。
<p>⑨ 市と地区福祉委員会との関係について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市と地区福祉委員会と直接的な関係がないと思えます。地域の発展のためには地区福祉委員会が受け皿となると思えます。両者の関係強化が必要ではないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地区福祉委員会と市は強い結びつきが有ると考えています。地域の夜間見回り等ではご協力頂き、大変ありがたく感じています。 ○ これからも皆様と議論を行って、共に市を作りたいと考えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地区福祉委員会は社会福祉協議会の内部組織として位置づけられています。従いまして社会福祉協議会が市の各部局と連携してコミュニティ推進のために総合的な役割を果たしていく必要があると考えています。

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑩ 地域への予算配分について</p> <p>○ 地域分権という話があるが、他市では地域に予算を配分して事業を行っているという話を聞きます。八尾市の場合はどうのようなものを考えていますか。</p>	<p>○ 今後八尾市で考えていく地域別計画には、地域に予算をつけていく方向で考えたいと思います。</p>	<p>○ 平成 21 年度予算で地域分権推進調査研究事業を実施しており、八尾市における地域分権の手法や、新総合計画(平成 23～32 年度)における地域別計画のあり方について、具体的に検討しております。</p>
<p>⑪ 河内音頭と市民スポーツ祭りについて</p> <p>○ 河内音頭は盛大に行っていますが、踊る方は限られているのではないのでしょうか。また、八尾河内音頭まつりには助成があるが、市民スポーツ祭についても助成を検討してほしいです。</p>	<p>○ 河内音頭を踊れない子どもが増えているので、学校の授業で取り組むようなことも検討したいと考えています。</p>	<p>○ 今年度、八尾市内の公立学校に対し、「新八尾河内音頭」のCDを配布いたします。各学校、市民スポーツ祭においては、CDを活用していただき、河内音頭の普及にご協力お願い致します。</p>
<p>⑫ 防犯について</p> <p>○ 八尾市は大阪府内でもひったくりの多いまちであるが、八尾警察と連携して対応していただきたいです。</p> <p>○ 小学校の南側が暗いです。</p> <p>○ 市独自の防犯体制を確立して頂きたいと思います。</p> <p>○ 地域で青色回転灯装備車による防犯パトロールを実施しています。まちづくり(防災・防犯)について、もっとビジョンを持って財</p>	<p>○ 八尾市はひったくり発生件数が府内でワースト4です。</p> <p>○ まちが明るく綺麗であれば犯罪発生が減ると考えているので、防犯灯の設置を進めていきたいと考えています。</p>	<p>○ 平成 14 年に制定した八尾市地域安全条例の趣旨に基づいて、地域や各種団体、警察等の関係機関で構成する地域安全推進会議を開催し、市民及び事業者、行政(市・警察等)がそれぞれの役割と責任のもと、各種犯罪を未然に防ぐ取り組みを進めております。</p> <p>さらに、市民が安全で安心して生活することができる地域社会を実現し、また、ひったくりや子どもの安全確保のため、地域</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>政負担も伴って進めてもらいたいです。</p>		<p>で取組んでおられる子どもの登下校を見守る「声かけ運動」や歳末夜警などの防犯活動に応援協力し、地域の自主防犯体制の確立に努めてまいりたいと考えております。</p>
<p>⑬ 市と市民の役割分担について</p> <p>○ 行政が市民や地域に求めるものが増えてきていますが、それに見合う助成をしていただいていないと思います。</p>	<p>○ 市がすること、市民がすること、市民と市が協力してすることがあると思います。これからも協力して市政を行っていきたいです。</p>	<p>○ 現在、八尾市における地域分権のあり方について検討を行っています。また、新総合計画（平成 23～32 年度）では、中学校区又は小学校区を単位とした地域別計画を取り入れる予定にしており、地域でのまちづくりを進めるうえでの責任と役割分担を明確にしていきたいと考えております。</p>
<p>⑭ スポーツ振興と受益者負担について</p> <p>○ スポーツ振興基本計画が策定されていますが、その進捗状況が伝わってきません。</p>	<p>○ 市内でスポーツのできる場所は少ないので、八尾南高校跡地の体育館とグラウンドの活用や、新家町の調節池の上部利用等を考えていききたいと思います。</p>	<p>○ スポーツ振興基本計画において、スポーツ施設の整備は、欠かすことのできない基本的な条件であるとなっています。については旧八尾南高校跡地の整備計画の中で、平常時はスポーツ施設として、また新家調整池上部利用についても市民運動広場的な活用ができるよう担当部署と調整しながら検討してまいります。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑮ めざす福祉ビジョンについて</p> <p>○ アメリカ型の「低福祉低負担」か、ヨーロッパ型の「高福祉高負担」のいずれをめざすのでしょうか。</p>	<p>○ どちらの型ということではなく、できるだけ「高福祉低負担」をめざしたいと考えています。</p>	<p>○ 市が目指す福祉のあり方につきましては、「福祉サービスを必要とする人が、それぞれの状況に応じたサービスを利用できる環境を整えること」さらに「福祉ニーズが多様化する中で、従来の地域におけるつながりを活かしながら、全ての人が互いに認め合い、助け合い、支えあえる、温かい地域社会を地域が一体となって作りあげていくこと」が重要と考えており、その実現に向けた方策を掲げた第 2 次八尾市地域福祉計画に基づく取り組みを進めております。</p>
<p>⑯ 交番の設置要望について</p> <p>○ 交番については、府の権限・責任であるとは承知していますが、交番については地域と密着した体制をとってもらえるよう要望してほしいです。</p>	<p>○ 交番の数については府の計画で決まっています、新設は難しい状況です。</p> <p>○ 同エリア内で交番の移設は考えられますが、既にある所からの移転にも問題があります。</p> <p>○ JR久宝寺駅にも交番を置く計画がありますが、移転の問題から難しい状況です。</p>	<p>○ 交番につきましては、大阪府および大阪府警察本部に対し交番の設置を要望しておりますが、現時点では増設は困難な状況ですが、引き続き要望してまいります。</p>
<p>⑰ 教室の暑さ対策について</p> <p>○ 夏場の暑さ対策として、クーラーもしくは扇風機を設置していただきたいです。</p>	<p>○ 教室にはクーラーを付けたいところですが、財政の関係上、扇風機の設置を考えていき</p>	<p>○ 地域活性化・生活対策臨時交付金を活用し、平成 21 年度中に全学校の全普通教室への</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
	<p>いです。 (中原教育長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教室へのクーラー設置よりも耐震化を優先させ、平成 27 年度には耐震化が 100%となるようにしていきたいと考えています。 ○ 夏場の暑さ対策については、八尾独自の方法を検討中です。 	<p>扇風機設置を実施する予定です。 尚、普通教室のクーラー設置につきましては、財政状況等を考慮すると、現時点では困難であると考えています。</p>